

電気工学専攻の竹内嵩さんが国際会議 URSI-JRSM の学生論文コンテストにて 1 位入賞しました

国際電波科学連合(URSI)、日本学術会議後援の URSI 日本電波科学会議 (URSI-JRSM: International Union of Radio Science-Japan Radio Science Meeting)が2015年9月3 – 4日に東京工業大学で開催され、電気工学専攻博士後期課程の竹内嵩さんが学生論文コンテストにて1位に入賞しました。

対象論文は以下の通りです。

Takashi Takeuchi, Shinichiro Ohnuki, Tokuei Sako:

Maxwell-Schrödinger Hybrid Simulation for Optically Controlling Quantum States: A Two-Level System Manipulated by a Light Pulse Pair

研究内容は光パルスによる電子状態スイッチング動作の理論的検証であり、竹内さんらが開発した光と物質の相互作用を正確に考慮したパルス設計法の高い信頼性ならびに新規性が報告されました。

審査ではまず事前に提出された論文と3日に行われたポスター発表から上位3名が選出され、4日の口頭発表で順位が決定し、竹内さんが1位に選ばれました。

